

:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 平成30年7月27日

1 基本事項	
公の施設の名称	相模原市立藤野やまなみ温泉
指定管理者の名称	牧野地域振興協議会グループ
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置条例の名称	相模原市立藤野やまなみ温泉条例
施設の設置目的	市民の健康および福祉の増進を図り、ふれあいと安らぎの場を提供するとともに、地域の振興および観光の発展に寄与するため。
施設概要	所在地: 相模原市緑区牧野4225番地1 開館年度: 平成9年4月 規模: 敷地面積7301.11㎡、延床面積 958.14㎡ 構造: 鉄筋コンクリート造平屋建 主な施設: 温泉施設、貸切休憩室
施設所管課の名称	環境経済局 経済部 津久井地域経済課

2 管理実績							
項目(単位)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
利用者数合計(人)	102,338	108,829	109,347	104,347	112,073		
利用料金合計(円)	91,905,637	100,989,850	101,683,296	92,612,909	104,412,581		
()							
()							
()							

3 成果指標の達成度	
指標名(単位)	施設の年間利用者数/12ヶ月 単位: 人
指標式と指標の説明	目標件数は、平成23年度と平成24年度の2年間の利用件数(1ヶ月あたり)の平均値(平成26年度以降) (平成25年度は平成19年度と平成20年度の2年間の利用件数(1ヶ月あたり)の平均値)

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
目標値(単位)	8,213	9,835	9,835	9,835	9,835	9,835	
実績値(単位)	9,666	9,069	9,112	8,695	9,339		
達成度(%)	117.7%	92.2%	92.6%	88.4%	95.0%	0.0%	#DIV/0!

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

4 評価

指標名(単位)	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	B	現行の指定期間の4か年中においては一番高い達成度となった。近隣への民間類似施設の増加を受けて近年は減少傾向となっていたが、平成29年度は最も近い民間施設の休業の影響を受けたこともあり、増加に転じることができた。 増加した利用客のリピーター化を狙いつつ、新規客層の開拓にも引き続き取り組んでもらいたい。
事業・業務の履行状況	S	ほとんどの項目で評価の視点を満たしており、施設の運営に問題はない。また、施設内だけでなく施設外でのイベントへの共催や参加を行い、地域に親しまれる観光拠点として、地域振興を担っている。
利用者満足度の向上度	B	温泉・浴室・スタッフの評価は「大変良い」「良い」「普通」で9割以上を締めており、昨年と同様に高い満足度を得られていることは評価できる。 頻度を増やした館内放送や直接のお声掛けを行い、入浴マナーが改善されたと利用者から評価を頂けたことは、指定管理者の努力によるものと考えられ、大変評価できる。 アンケート調査の実施回数が増えることを期待する。
財務状況の適正性	S	入館者数増加に伴って増えた収入は清掃等の委託や修繕等へ充てられていることから、適切に施設の維持管理に反映されていると思われる。 指定管理者審査委員会でも財政状況に問題なしとの評価を受けており、適正に運営されている。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における“達成度”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における“評価”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「」である。
- C: 「」と「」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「」と「」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における“達成度”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における“3 指定管理者の団体本体の経営状況”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
 - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っており(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	利用者数増加のためにできる細かなサービスを実施可能なものから随時取り入れている。今後も集客手法の検討を行い、可能なものから意欲的に取り組んでもらいたい。
------	--

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	平成30年2月19日(月)
コメント	ストーリー性のある観光コースなど、誘客の手法を検討してもらいたい。 新規の客層が気軽にお風呂に触れられるような方法を検討してもらいたい。 外装の修繕について検討してもらいたい。